

## ●調査レポート

### 埼玉県内主要産業動向調査(産業天気図)－2014年1～3月期－

調査対象：県内企業 573 社

調査方法：アンケート方式（2月上旬 郵送回収）

回答企業：283 社(回答率 49.4%)

業種別内訳：製造業 169 社 非製造業 114 社

#### 概況

今回の産業天気図は、前回よりも好転し、晴れ間が広がっている。製造業では、駆け込み需要が寄与し、**輸送用機械**が引き続き「晴れ一部曇り」を維持するとともに、**精密機械**が「晴れ一部曇り」へ、**電気・情報通信機器**が「曇り」へ持ち直している。また、**紙加工品等**、**金属製品**、**飲・食料品**がいずれも「晴れ一部曇り」へ好転している。同様に、非製造業でも、**小売**が「晴れ一部曇り」へ好転している。

一方、製造業のうち、薬価引下げなどの影響を受ける**化学・プラスチック・ゴム製品**とマンション等の駆け込み需要が一服している**鉄鋼・非鉄金属**が各々「曇り一部雨」へ、スマートフォン向け受注が端境期にある**電子部品・デバイス**が「雨」へ悪化している。非製造業でも駆け込み需要が一服した**住宅建設**が「曇り一部雨」へ、同様な理由による**卸売**、**燃料費の高騰**や**人手不足**の**運輸・倉庫**がともに「曇り」へ後退している。

先行きについては、晴れ間が消え、曇りが広がる見込みである。製造業では、**紙加工品等**、**金属製品**、**輸送用機械**、**精密機械**及び**飲・食料品**が、非製造業でも**卸売**及び**小売**のいずれも駆け込み需要の反動減等から落ち込み、**一般建設**も、**資材価格・人件費の上昇**や**人手不足**から後退する見通しである。

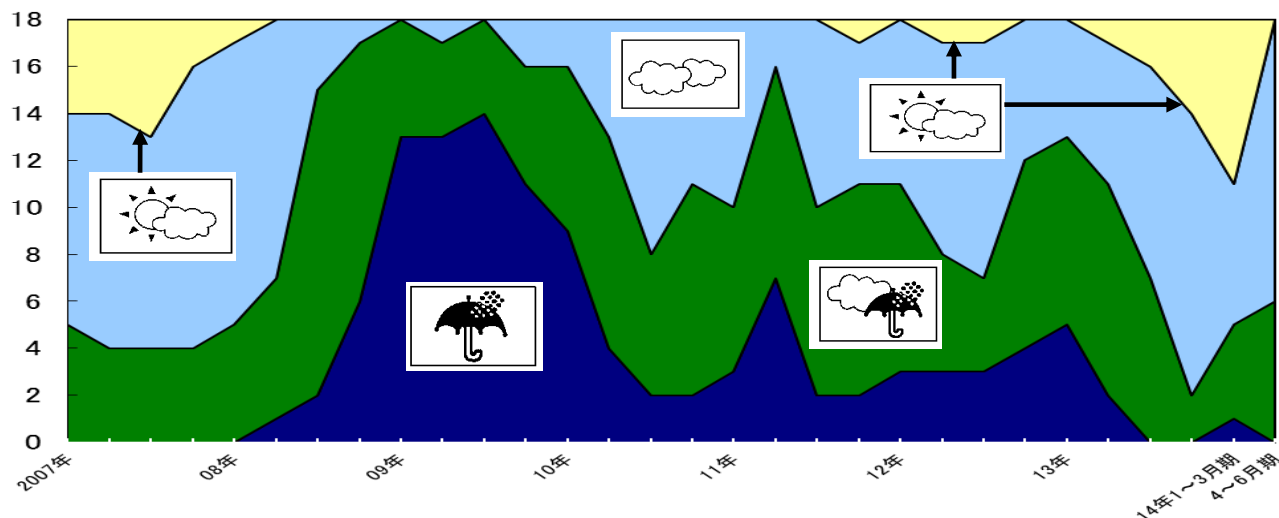
一方、製造業のうち**化学・プラスチック・ゴム製品**は薬価引下げに伴う医薬品の在庫調整が進展するほか、**鉄鋼・非鉄金属**、**電子部品・デバイス**は自動車関連やスマートフォン関連の受注が回復する見込みである。また、非製造業では、**住宅建設**が**住宅ローン減税**等の優遇策等の効果が期待され、持ち直すと思われる。

天気図別の業種数

区分	晴	晴れ一部曇り	曇り	曇り一部雨	雨
2013年 10～12月期(前回)	0	4	12	2	0
2014年 1～3月期(今回)	0	7	6	4	1
2014年 4～6月期(先行き)	0	0	12	6	0

(業種数)

産業天気図



(注) 天気マークと BSI 基準の目安

天気マーク	晴	晴れ一部曇り	曇り	曇り一部雨	雨
BSI	100 以下～50 以上	50 未満～20 以上	20 未満～-20 超	-20 以下～-50 超	-50 以下～-100 以上